

“城野遺跡”に刻まれた
北部九州と東アジアの
壮大な歴史を語りつぐために

「城野遺跡の現地保存をすすめる会」が
熱い決意とさらなる運動の広がりを願って、
生まれ変わります！ぜひご参加下さい。

「城野遺跡公園を実現する会」

(北九州市小倉南区城野)

結成総会のご案内

日時 **2月12日(月・祝)**
14:00~16:00 (13:40開場)
場所 **小倉南生涯学習センター 特別室**
北九州市小倉南区若園5丁目1-5 小倉南区役所の隣り

★結成総会では、「経過報告」や「会則の提案」等の後、「城野遺跡公園の実現」への思いや今後の活動について、意見交換を予定しています。

広大な医療刑務所跡地で奇跡的に発見された邪馬台国時代(1800年前)の城野遺跡は、九州最大規模の方形周溝墓と高価な水銀朱(中国産)が分厚く塗られた幼児の石棺2基、九州2例目の玉作り工房を含む大規模集落など丸ごと発見され、学術上重要な国民的文化遺産であり、貴重な歴史が刻まれたかけがえのない市民の宝です。

ところが、北九州市が国との保存交渉で土地を取得しなかったため、2016年1月に大手建設会社に売却され、その後、工事は止まっていたが、2017年12月、城野遺跡「東エリア」にスーパーマーケット(1階建)の建築計画の掲示板が立ちました。

私たちは、この2年間、7回の学習会、講演会、市民の集いを開催しながら、市議会と北橋市長に対し「城野遺跡に刻まれた貴重な歴史を後世に語り継ぐために、北九州市で初めての本格的な遺跡公園として整備活用すること」を求めて繰り返し陳情、要望し、大手建設会社には4回の面談と16回の報告書を提出しています。

現在、私たちは市に対し、城野遺跡「西エリア」全部を買戻し、現地保存される九州最大規模の方形周溝墓を生かした「人々が集い、学び、歴史体験できる本格的な遺跡公園」として後世に残すよう陳情、要望し、「城野遺跡公園(案)」を提案しています。

11月5日に開催した市民の集い“城野遺跡公園の実現へ”には240名の方々にご参加いただき、城野遺跡の重要性への理解が深まり、その魅力を市内外に広め、後世に語り継ぐことに確信と励ましをいただきました。

そこで、この度、「城野遺跡の現地保存をすすめる会」を、現在の活動にふさわしく「城野遺跡公園を実現する会」に発展させ、みなさんへのご報告とご支援が広がる場となるよう結成総会を開催します。

ぜひご参加いただき、さらなるご支援とご協力をお願いいたします。



11.5「市民の集い」では参加者全員で「ふるさと」を歌いました

呼びかけ人
城野遺跡の現地保存をすすめる会

代表 万田守
連絡先 090-3079-6503 (永田)